

Le Monde de Keishin



15期生

進級おめでとうございます

*VIVAT NOSTRA SOCIETAS, VIVANT STUDIOSI
CRESCAT UNA VERITAS, FLOREAT FRATERNITAS*

「ガウデアームス」ヨーロッパの学生歌

15期生の団結が永遠であれ、15期生の慶進が永遠であれ
真実と誠実さが15期生の絆を育む

GO FOR IT!

中学校の課程を修了し、高校の課程に進級する15期生のみなさんは今、どんな気持ちでいるのでしょうか。高校生活への期待と不安の入り混じった思いでいるかもしれません。そんな15期生のみなさんに、高校生徒会長西村花実さんからメッセージをいただきました。

生徒会長

西村 花実
(グローバルコース三年)



ますし、もちろん成功したら自信になります。なのでいつも挑戦する気持ちを忘れないでください。その挑戦する気持ちは必ず将来、皆さんの助けになります。

しかし、時には弱気になることもあるでしょう。そんな時こそ前を見てください。悲しい時は横を見て支えてもらったり人への感謝をし、辛い時は空を見て自分の可能性を信じ、またうまくいっている時は足元を見て油断して転ばないように気をつけてください。

皆さんはどこへでも行けるし、何にでもなることができます。この高校生活でたくさんの人と出会い、たくさんの経験を楽しく、将来に繋げていきましょう。楽しみましょう！

15期生のみなさん、ご進級おめでとうございます。中学での三年間はどのようなものだったでしょうか。みなさんは中高一貫コースでは初めての三クラスで一学年の人数が例年よりも多かったと聞いています。そのために、学校行事では学年全体が団結してお互いに支え合ってきたのだと思います。また、コロナウイルスの影響で、学校生活が大きく変わって中学校のリーダーとして後輩たちを力強く引っ張ってきたのだと思います。この中学三年間で培ってきた経験は、必ず高校生活でも役に立ちます。皆さんは今、慶進で過ごす六年間の折り返し地点に立っています。今一度、自分自身が辿ってきた道を振り返ってみてください。きつと自分にとって大切な物事が見えてくる。これから進んでいく道が明るく照らされていることではないでしょうか。

慶進高等学校では約七〇〇人近くの生徒が同じ校舎で学んでいます。そのため、学校行事や部活動、生徒会活動を通してたくさんの人と出会い、支え合いながら学校生活を送ります。そんな中学校とは全く違う高校での学校生活を充実したものにするために、私から二つのアドバイスを皆さんに贈ります。

一つ目は、人間関係について

です。高校では中学校と比べて同級生や先輩方の人数がとて多いいです。そのため、高校での三年間で大切な仲間ができたと思い、尊敬できる人ができると思いますが、しかし、時には自分とは意見が異なる人も出会うでしょう。どうか皆さんは自分とは意見が異なる人でも積極的に関わってみてください。なぜなら自分とは反対の人の意見をよく聞いてみると自分の知らなかったことやさまざまな立場での考えを知ることができ、とても勉強になるからです。色々な人と出会ってたくさん話をしてほしいと思います。

二つ目は、とにかく挑戦してみることです。最初は興味のな分野でも飛び込んでみると意外と楽しかったり、やりがいを感じるかもしれません。それは自分自身のレベルアップにもつながります。私も高校に入学して何か企画に誘われた時は、必ず参加し、自分から情報収集するなどの、できる幅をどんどん広げていきました。もしも失敗したとしても、それは経験になりました。

6年中高一貫教育

英知を尽くし、未来を切り拓く。

慶進では生涯にわたって役立つ学力を身につけるために、6年間で2・2・2の3つのステージで構成しています。勉強のおもしろさを知ることから始まり、生徒たちが主体的に学習に取り組み、学内外の様々な体験活動で、豊かな人間性と、ともに生きる力を育み、次世代のリーダーとなる人材を育てます。

1st Stage

基礎学力養成期

中学1年生

中学2年生

2nd Stage

実力充実期

中学3年生

高校1年生

3rd Stage

発展応用期

高校2年生

高校3年生

これが慶進 BIG 4

高校生になると模試・模試・模試。小テスト・小テスト・テスト。とテストばかりで大変だというイメージがあるかもしれません。

でも、慶進の高校生活にも中学校生活と同じくらいみなさんを成長させてくれる行事がいっぱいです。そんな行事の中でビッグ4を先輩たちがみなさんに紹介します。

進級式

14期生 鷲頭 美月 (高二)

1 進級式は、義務教育を卒業し高校に進学する、いわゆる入学式のような行事です。同時に、慶進での学校生活において新たな一歩を踏み出す重要なイベントでもあります。進級式では、立志という将来の夢や目標について宣言する場が設けられます。立志は春休み中に考えるのですが、先生方のアドバイスをもとに何度も推敲し、納得のいくものにするのに苦労しました。しかし、立志を通して自分の将来やこれからの目標と向き合うことができました。完璧に暗記できるように練習を重ね、壇上にかかるときの作法などにも気をつけました。本番では、緊張はしましたが、練習の成果もあって立志を落ち着いて話まらずに言う事ができました。自身の夢を皆の前で宣言することで、高校生活を怠けて無駄に過ごしてはいけないという責任感が生まれました。また、中学校三年間を共に過ごしてきた14期生の仲間の立志を聞いて、私も頑張ろうという気持ちにもなりました。

高校では、大学受験や将来についてのキャリア教育が本格化していきます。進級式の立志はそのスタートであると思います。将来をきちんと決めている人も、まだ将来が曖昧な人も、立志を通して自分自身と向き合ってみてください。

農業漁業体験

13期生 渡邊 夏帆 (高三)

2 私たちは二年前、二泊三日の日程で、農業漁業体験をしました。

一日目は、学校から三時間かけて佐賀県の唐津市に移動しました。到着後、民泊先の方たちと合流しました。私の民泊先の方は自家製野菜のお弁当屋さんで、家の近くに大きな畑がありました。沢山の種類の野菜があり、みんなと収穫はとても楽しかったです。夜は採った野菜を使って、民泊先の方と一緒にご飯を作りました。自分たちで作ったご飯はとても美味しかったです。

二日目、まずは班ごとに分かれて体験プログラムをしました。波止場釣りやシーカヤックなどもありましたが、私の班は、採れたての苺を使ってジャムを作りました。苺のヘタ取りが大変でしたが、美味しい苺ジャムが出来ました。その後、民泊先の方と市内を観光し、鏡山に登ったり、「ブーゲンの森」という花園に行ったりしました。

三日目の朝、体育館で民泊先の方とお別れをした後、地引き網体験をしました。網が思ったよりも重く、大変でした。網にかかった魚を獲るときは申し訳なく思いましたが、食べるためには命を奪わなければならないということの重さや、普段何気なく食べているものにも命があり、感謝して食べなければいけないと改めて感じさせられました。その後、海岸のゴミ拾いを行いました。中には危険なゴミもあり、ゴミ拾いは環境のために自分たちの出来る第一歩として重要なものであると感じました。

この三日間で、普段出来ない貴重な体験をすることが出来ました。これらの経験を生かしていけるように、ずっと心に留めておきたいと思います。

慶進祭

13期生 谷 湊大 (高三)

3 中高一貫コースの他校との大きな違いは六年間に渡る一貫教育です。一般的には下級生である高校一年生も、慶進では中高四年生という位置づけになるため、今までは先輩について行くことで必死だったと思いますが、高校からは中級生として、時には先輩の補助をし、また時には先輩に教えてあげるといふ大きな役割を担わなくてはならなくなります。

そんな中高四年生が最も試されると言っても過言ではないのが、六月に開催される大イベント「慶進祭」です。クラスごとの展示発表から、コマースナル、部活動での発表など多岐にわたり、クラスの一員として、部活動の一員として、そして前述の通り後輩・先輩として、自分のすべき仕事を卒なく着実にこなしていくことが必要とされます。とても大変な役割ですが、今までの人生で培ってきた様々なスキルや、中学校三年間で学んだことを遺憾なく発揮して頑張ってください。もちろん辛いことばかりではありません。それほどのことややってのけた後には大きな達成感を感じられますし、高校生になったんだという実感が沸々と湧いてくると思います。

ところで、ここまで偉そうに語ってきた私ですが、新型コロナウイルスの影響で高校生になってからの慶進祭は一度しか体験できていません…。今年は何としても元のように盛大に開催できることを願うばかりです。

修学旅行

12期生 新見 海人 (防衛大学校)

4 僕は、修学旅行を通じて友達の大切さを再確認することが出来ました。シンガポールへの修学旅行には、中学三年生の時にオーストラリアに語学研修に行ったことがあるため、初めはなんの不安もなくスタートを迎えました。マレーシアの現地の学校では、日本の文化であるヲタ芸を披露し、慶進生の代表として英語で挨拶もし、とても良いスタートを切ることが出来ました。英語での挨拶は、自分の英語が現地の方々に通じるのか不安でしたが、沢山の協力によりなんとか乗り越えることが出来ました。しかし、このまま順調に進んでいくと思っていた修学旅行は思うようにはいきませんでした。そこからは、沢山の災難が僕を襲いました。一番印象に残っていることは、シンガポールにあるマライオン公園に面する海の中に眼鏡を落としてしまったことです。そこから、視力の弱い僕は、沢山の観光スポットを全てぼんやりとした状態で巡ることになり、中でもナイトサファリは、一番大変で、暗いうえに、視力も弱いというダブルパンチで、何も見えませんでした。しかし、そんな時に周りにいた12期生の皆には、本当に助けられました。災難続きの僕でしたが、周りに皆がいてくれただけで、全て良い思い出として残っています。日本に帰って来てからも、12期生の皆と励ましあい切磋琢磨し全力で全てのことに取り組んだ結果、僕は夢への第一歩を踏み出すことが出来ました。これからは、もっと大変なことが待ち受けているでしょう。そんな時も離れているけれども、どこかで頑張っている12期生の皆のことを思いながら乗り越えていこうと思います。そして、成長した12期生の皆と、次はきちんと眼鏡をかけて高校の修学旅行で見えなかった物を見に行きたいです。

2021年度 大学合格実績

京都大学 1名 医学部医学科 8名合格(国立4名・私立4名) 国公立大 77名合格

国公立大学

北海道大学	1	総合理系	千葉大学	1	国際教養	東京農工大学	1	農
名古屋工業大学	1	工	京都大学	1	文	岡山大学	3	医【保健】・工
広島大学	4	医【医1・保健】・工・総合科・理	山口大学	17	医【医1・保健】・経済・教育 人文・理・工・国際総合科・農	九州大学	4	工・農・法
九州工業大学	1	情報工	長崎大学	1	情報データ科	佐賀大学	1	農
熊本大学	1	工	大分大学	2	医【看護】・経済	宮崎大学	1	工
鹿児島大学	1	医【保健】	長岡造形大学	1	造形	福知山公立大学	1	地域経営
京都府立医科大学	1	医【看護】	大阪府立大学	1	医	県立広島大学	2	保健福祉
山口県立大学	6	看護栄養・国際文化	山陽小野田市立山口東京理科大学	10	工・薬	下関市立大学	3	経済
北九州市立大学	5	経済・文	九州歯科大学	1	歯	長崎県立大学	1	地域創造
防衛医科大学校	1	医【医1】	防衛大学校	2	理工	水産大学校	1	海洋機械工

私立大学 (抜粋)

国際医療福祉大学	3	医【医1】・薬	自治医科大学	1	医【医】	青山学院大学	2	社会情報・総合文化政策
学習院大学	1	国際社会科	北里大学	1	獣医	駒澤大学	1	経済
芝浦工業大学	2	システム理工・工	専修大学	1	文	東海大学	4	理・工・情報通信
東京工科大学	1	応用生物	東京薬科大学	1	薬	東京理科大学	1	薬
日本大学	2	生物資源科【獣医】・商	法政大学	3	文・現代福祉・理工	星薬科大学	1	薬
明治大学	3	文・法・農	立教大学	3	異文化コミュニケーション 現代心理・社会	早稲田大学	2	教育・商
神奈川大学	1	経営	名城大学	3	農	豊田工業大学	3	工
京都外国語大学	1	外国語	京都産業大学	4	法・情報理工	京都女子大学	3	法
同志社大学	8	文・法・文化情報・心理・理工	立命館大学	12	文・経営・法・理工・法	関西大学	5	法・経済・化学生命工
関西医科大学	1	リハビリテーション	関西外国語大学	1	外国語	近畿大学	10	経営・建築・農・工
関西学院大学	4	文・法・社会・理	神戸学院大学	3	経済・人文	神戸女子大学	6	看護
岡山理科大学	10	獣医・理・工	川崎医療福祉大学	1	医療技術	広島工業大学	3	工・情報
広島修道大学	7	人文・経済科・健康科・国際コミュニティ	広島文教大学	1	教育	福山大学	2	薬
安田女子大学	5	文・現代ビジネス・看護・薬	広島国際大学	11	薬・保健医療・健康科・総合リハビリテーション	山口学芸大学	8	教育
九州産業大学	5	経済・商	久留米大学	11	医【医1】・文・商・法	西南学院大学	7	法・商・人間科・国際文化
西南学院大学	2	保健福祉	第一薬科大学	1	薬	福岡大学	21	医【医1・看護】・法・人文 経済・農・工・薬
日本赤十字九州国際看護大学	1	看護	薬城大学	1	薬			

15期生の皆さん、進級おめでとうございます。

私は中学三年生の冬に京都大学の大学祭に行き、京都大学を目指すことに決めました。高校三年間をどのように使ったら、何をどう勉強すれば現役で合格することができるのかを高校一年生になる春休みに考え、受験に意識を向けて三年間勉強してきました。受験に一斉スタートはありません。大抵の人が高校三年生から受験を意識することから、高校一年生から自分の志望校を意識して勉強することで、アドバンテージを取ることができます。このアドバンテージをしっかりとっていくためにも、早期の志望校の決定と長期的な計画が重要だと思います。まず、志望校を考える上で、成績と照らし合わせて考えることはする必要があります。行きたいところを志望校に据えることをおすすめします。志望校を決めたのち、自分の現状を考慮し、三年間どれだけ勉強したら合格できるかを考えます。計画通りにすることで、受験直前の自信に繋がります。スタートダッシュを決めて、夢を掴み取ってください。

京都大学 文学部 12期生 一宮 麻純

15期生の皆さん、進級おめでとうございます。

今日から始まる高校生としての新たな三年間を、どのように考えているでしょうか。他のコースとは違い、あまり環境の変化は感じられないかもしれません。しかし、進級式や立志を通して、夢や目標への意識は変わったのではないかと思います。三年後の自分の姿を想像してみてください。今は思い浮かべることが難しいかもしれませんが、それが確かに成長した姿であることは間違いありません。皆さんには無限の可能性が広がります。ご存じの通り慶進には、親身になって皆さんを応援し、支えてくださる先生方や先輩がいます。そして、これまでの三年間共に過ごした高め合える仲間がいます。これからの三年間はあっという間に過ぎてしまいます。そして、きっと忘れられない大切な時間となります。ぜひ、この貴重な時間で何事にも全力で取り組み、悔いのない楽しい高校生活を作っていきましょう！

九州大学 工学部 12期生 酒見 昇吾